

「世界の諸地域・・・アジア州」

本単元で育成する資質・能力

主体性・情報活用能力

1 単元について

(1) 生徒観

平成28年度1学期末試験の観点別正答率を見ると「社会的な思考・判断・表現」の正答率は75.6%であった。この観点については正答率80%以上を目指していたので、やや物足りない結果となった。また、到達度の高い生徒と低い生徒の間に大きな開きがあった。

また、1学期末の社会科の授業アンケートの結果は次の通りであった。

「社会科の授業は好きですか？」という問いに対して「はい」と回答した生徒が41%、「友達と話し合いをする授業は好きですか？」という問いに対して「はい」と回答した生徒が88%いた。このことから本学級の生徒は社会科に対して、すべての生徒が積極的に取り組んでいるとは言えないが、話し合い活動には進んで取り組んでいるということが分かる。

なお、アジア州については知っている国名も多く、比較的関心をもって学習に取り組んでいる様子である。

(2) 単元観

本単元は、学習指導要領の地理的分野2内容(1)世界の様々な地域ウ「世界の諸地域」(ア)アジアに該当する。この単元では、「アジア州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握する地理的事象を取り上げ、それを基に主題を設けて、それぞれの州の地域的特色を理解させる。」ことを目的としている。アジア州は急速に発展し、非常に豊かになった反面、貧富の差の拡大や大気汚染など多くの課題をかかえている。そこで、主題を「急速な発展とそれに伴う課題」と設定し、単元を構成した。急速な発展とそれに伴う課題を抱えているアジア州の地理的認識を深めるためには、州の自然、産業、生活・文化、歴史的背景などについて概観し、アジア州について基礎的・基本的な知識を身に付けさせることが必要である。また、複数の資料の活用を通してアジア州における人口急増地域の分布、産業発展と人々の生活のかかわり、民族や宗教分布、宗教と生活とのかかわり、宗教の伝播や人口の地域間移動の推移などを読み取ることでアジア州の地理的認識を深めていくことができる単元である。

(3) 指導観

生徒の主体的な学びを促し、アジア州の地域的特色を理解させるために、次の流れで指導する。1次で単元を貫く課題を設定し、2次ではアジア州の特徴的な地理的事象から地域的特色に関する知識を理解させる。その上で3次では、2次で習得した知識を活用させ、夏季オリンピック開催都市を予想させる学習を行い、4次での単元の振り返りとまとめにつなげる。また、本学級の生徒が社会的な課題について意欲的に話し合うことができるという特徴を生かして、「社会的な思考・判断・表現」の力を高めたい。そのため、提示した資料についての検討をペアや少人数での交流によって行う。特に本時は、「知識構成型ジグソー法」を取り入れアジアの諸地域の安全や気候、財政等の資料をもとにグループで話し合いをすることを通して課題の解決を行う。生徒には3種類の資料のうちの1つの資料を読み取らせるため、課題解決のためには各々が読み取った内容について説明し、交流することが必要になる。そのため、資料には平易な言葉を使い、読みにくい漢字には読み仮名を振り、読み取りに集中できる資料を作成する。

生徒全員を話し合いに参加させることを通して、考えたり表現したりすることが不得意な生徒を含めた生徒全員の「社会的な思考・判断・表現」力を高めたい。

2 単元の目標

複数の資料から、アジア州に暮らす人々の生活・文化、自然、産業、歴史的背景などを読み取ることを通して、アジア州についての基礎的基本的な知識を身に付けさせ、急速に発展するアジア州の地域的特色を理解させる。

3 単元の評価規準

ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な 思考・判断・表現	ウ 資料活用 の技能	エ 社会的事象につい ての知識・理解
アジア州の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。	アジア州の地域的特色を、そこに暮らす人々の生活の様子が的確に把握できる主題をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	アジア州の地域的特色についてグラフや写真などの資料から読み取り、適切にまとめることができる。	アジア州の地域的特色をそこに暮らす人々の生活の様子が的確に把握できる主題をもとに理解し、その知識を身に付けている。

4 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校が育成したい資質・能力は、①情報活用能力 ②主体性 ③自らへの自信 の3つである。

本単元では、①情報活用能力 ②主体性 を育成する。

①については、アジア州の地域的特色をグラフや写真などの複数の資料から読みとり、読みとった内容を組み合わせ理解を深めていくことで育成することができる。②については、資料から読みとった内容について自分なりの意見を持ち、他者と交流することを通して育成していきたい。また、2016年「知識構成型ジグソー法」を用いて、複数の資料を読み取り、仲間と主体的に問題解決に取り組むことを通じて①と②をさらに伸ばしていきたいと考える。

資質・能力	本単元でめざす生徒の姿
情報活用能力	複数の資料から課題解決のために必要な情報を読み取り、それらを根拠にアジアの地域的特色について説明できる。
主体性	自分の考えを進んで他者に伝えようとする。また、他の人の意見をもとに自分の考えを深めたり、他者の意見と自分の意見を組み合わせる新しい考えを作り出したりすることができる。

5 指導と評価の計画（全 12 時間 本時は 11/12 ）

次	時	学 習 内 容	評 価	
			評 価 規 準・【評価方法】	資質・能力 の評価
1	1	<p>課題の設定</p> <p>私たちが住むアジアの特色って なんだろう？</p> <p>○アジア州の国々と地形，気候について地図の読み取りを通して確認する。 ○アジア州が急速に成長していることをグラフから読み取る。</p>	<p>○日本が属するアジア州の地理的な特徴を地図から，アジア州が急速に発展していることをグラフから読み取ることを通してアジア州の地域的特色について意欲的に追究し，捉えようとしている。 （社会的事象への関心・意欲・態度）【記述の分析】</p>	②主体性
2	2～8	<p>情報の収集（1） 整理・分析</p> <p>○アジア州の各地域（東アジア・南アジア・東南アジア・西アジア・中央アジア）の地域的特色を資料から読み取り，グループでの意見交換を通して，その地域の地理的認識を深める。</p>	<p>○各地域（東アジア・南アジア・東南アジア・西アジア・中央アジア）の地域的特色を、資料から読み取り，適切にまとめている。（資料活用の技能）【行動観察・記述の分析】</p> <p>○各地域（東アジア・南アジア・東南アジア・西アジア・中央アジア）で行われている政策等の知識を身に付けている。（社会的事象についての知識・理解）【小テスト】</p>	①情報活用 能力
	9	<p>情報の収集（2）</p> <p>○アジア州の各地域の特色を表す語句について確認する。</p>	<p>○アジア州の各地域の特色を表す語句について，その知識を身に付けている。（社会的事象についての知識・理解）【行動観察・記述の分析】</p>	

3	10～11	<p>情報の収集(3) 整理・分析</p> <p>○東京オリンピックの次にアジアで夏季オリンピックが開かれる都市を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エキスパート活動 <p>候補地の治安、気候、経済の状態について資料から読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジグソー活動 <p>3つの資料を組み合わせて、アジアで次に夏季オリンピックが開かれる都市について話し合い、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クロストーク <p>各班の考えを交流する。 導入：1/2 本時：2/2</p>	<p>○オリンピック開催都市について資料から読み取れるアジアの地域的特色と関連付けながら、根拠をもって予想し、説明することができる。(社会的な思考・判断・表現)</p> <p>【行動観察・記述の分析】</p>	①情報活用能力
4	12	<p>表現 まとめ・振り返り</p> <p>○これまでの学習内容を活用してアジアの地域的特色について自分の言葉でまとめる。</p>	<p>○アジアの地域的特色について、グラフや資料などを活用して自分の言葉でまとめ、表現している。(社会的な思考・判断・表現)</p> <p>【行動観察・記述の分析】</p>	①情報活用能力

6 本時の学習指導(第11時/全12時間) **協調学習(知識構成型ジグソー法)の手法を用いて実施**

(1) 本時の目標

○オリンピック開催都市について、資料から読み取れるアジアの地域的特色と関連付けながら、根拠をもって予想し、説明することができる。

(2) 本時の評価規準

○オリンピック開催都市について資料から読み取れるアジアの地域的特色と関連付けながら、根拠をもって予想し、説明している。

【社会的な思考・判断・表現】

(3) 準備物

○ホワイトボード、資料A・B・C、ワークシート、PP資料

<p>○ 振り返り</p> <p>・本時の課題について個人のまとめを行う。</p>	<p>◇課題についてグループの意見にこだわることなく、やクロストーク活動をふまえて開催都市を予想するように指導する。</p> <p>◇予想させる際には、根拠、理由を必ず記述させるようにする。</p>	<p>○オリンピック開催都市について資料から読み取れるアジアの地域的特色と関連付けながら、根拠をもって予想し、説明している。</p> <p>(社会的な思考・判断・表現)</p>	
<p>【生徒のまとめ例（概ね満足できる。）】</p> <p>選んだ都市：ドバイ</p> <p>理由：安全面がよかったからです。経済的な余裕もありました。気候に関しては確かに暑いけれども、競技時間を夕方にするれば大丈夫だと思ったので、ドバイを選びました。</p> <p>評価のポイント：3つの観点（安全、気候、財政）から根拠をあげ自分の言葉で説明している。</p>			